

2 開催要項

2.1 目的

- 出場機会の少ない低学年選手を主な対象に、「試合に向けた取組」「遠征」「チーム同士の交流」などを経験して頂きます
- 低学年時期から試合に出場して野球を楽しみ、ルールを覚え、挨拶や礼儀を学んで頂きます。
- 2023年03月25日にグランドオープンした「Anker フロントタウン生田」の恵まれた環境（多目的広場）を利用し低学年世代の技術向上、少年野球人口の増加等の発展への貢献を目的とします。

2.2 主催・開催場所

多摩区少年野球連盟が主催し、Anker フロントタウン生田 - 多目的広場を使用します。

2.3 開催期間

年度単位を4月～翌年3月までとし、各月隔週単位で2開催を行います。
但し、12月は市学童シーズンオフ期間が開始されるので1開催、1月中はシーズンオフ期間が継続するので開催無とし、年間21開催とします。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2	2	2	2	2	2	2	2	1	0	2	2

※ 開催日については、連盟の公式戦スケジュール等を鑑みて前年度3月にフロントタウンへ申込を行う為、毎年度相違します。

2.4 参加資格

男女共に小学4年生以下の編成とします。
然しながら、当該チームの指導者の責任のもとに、小学5年生、6年生においてレギュラーチームの試合への出場機会に恵まれない野球経験の少ない選手、出場選手登録を行っていない、所謂 体験選手の出場も可能とします。
チームとして人数が揃わなくても、事務局の方で可能な限り参戦できるように調整しますので、積極的な参加をお願いいたします。

2.5 参加申込の流れ

前年度12月～1月の早い時期に翌年度の教育リーグの参加可否を募り、参加可のチームに対して、担当者の氏名、連絡先、メールアドレス、LINEグループへの参加可否を確認します。
連絡いただいた個人情報、教育リーグ開催に関する連絡以外には使用しません。

2.6 組合せ

月初毎に、参加全チームへ当該月の開催参加可否のアンケートを行い参加可のチームにおいて対戦、対戦時間を決定し、連絡します。

年間の試合数において各チーム均等となるよう考慮しますが、アンケート結果によっては試合数の差が発生することもあります。

2.7 試合時間

従来の試合時間帯に加えて、開催日当日の参加チーム数に応じて、1日4試合パターンでの開催も臨機応変に実施します。

対戦中の試合進行を妨げないことを大前提とし、前試合の終了時間の15分前のグラウンドインを可とし、レフト後方、ライト後方でのアップを可能とします。

【1日5試合制（1試合70分・試合間インターバル15分）】

開始	終了	備考
09:00	09:30	準備 集合時間は09:00 厳守 して下さい
09:30	10:40	第一試合
10:40	10:55	試合切替インターバル
10:55	12:05	第二試合
12:05	12:20	試合切替インターバル
12:20	13:30	第三試合
13:30	13:45	試合切替インターバル
13:45	14:55	第四試合
14:55	15:10	試合切替インターバル
15:10	16:20	第五試合
16:20	16:50	片付

【1日4試合制（1試合80分・試合間インターバル20分）】

開始	終了	備考
09:00	09:30	準備 集合時間は09:00 厳守 して下さい
09:30	10:50	第一試合
10:50	11:10	試合切替インターバル
11:10	12:30	第二試合
12:30	12:50	試合切替インターバル
12:50	14:10	第三試合
14:10	14:30	試合切替インターバル
14:30	15:50	第四試合
15:50	16:20	片付

2.8 試合運営

- 審判 4 名は、当該両チームからの 2 名ずつで行います。
- 球審等、対応が不安な場合は、教育リーグ事務局にご相談ください。
- 得点板等の運営補助は、当該両チームで相談して決定して下さい。
- 上記二項のポジション、役割は現場での合意にて決定するものとします。
- 審判の服装については、短パン、短パン＋スパッツ等は禁止します。ジャージ等の黒ズボン等でご対応下さい。
- 監督、コーチの方が審判対応する場合、ユニフォーム上着を脱いで対応して下さい。
- ベンチ内指導者（監督・コーチ）においても、無帽、短パン、短パン＋スパッツ等での指導は禁止します。

2.9 結果報告

若獅子杯、オレンジボール等の低学年大会のように事務局に対してのランニングスコアを含めた試合報告は不要です。

2.10 試合当日

- 会場設営は、第一試合 2 チームで行って下さい。
- 会場撤収は、第五試合 2 チームで行って下さい。
- 試合間のグラウンド整備は前後の 4 チームにて協力して行って下さい。

2.11 試合の開催・中止・キャンセル等の予定変更について

グラウンドコンディション不良、又は天候不順による中止については、教育リーグ事務局から、フロントタウン事務所へ電話確認後、当日朝 7:30 ～ 8:00 頃までにグループ LINE 等にてご連絡致します。

直接、フロントタウン事務所へのお問い合わせはご遠慮下さい。

また、中止の場合は、一部中止ではなく全試合中止とし、順延は行いません。

教育リーグ対戦について、キャンセルや試合時間等の変更調整希望が発生した場合、速やかに、教育リーグ事務局にご連絡頂き、調整依頼してください。

3 大会規則

3.1 適用規則

教育リーグにおいては、最新版の公認野球規則・競技者必携、ならびに本大会特別規則を適用します。

3.2 大会特別規則

- 1) 試合球はナガセケンコーボールJ号とします。
各チーム2球用意して下さい。
新球でなくて構いませんが、十分に山のある、磨いたボールをお持ちください。
- 2) メンバー表の交換は行いません。
- 3) シートノックは行いません。
- 4) 塁間は21m、投手～本塁間は、14mとします。
- 5) 試合は、5イニングまで若しくは70分までとします。
- 6) 1試合70分、或いは80分で行いますので、終了予定時間を経過した場合、主審を務める方はイニング途中でもプレイの途中でも厳格に終了するようにお願いいたします。
試合間インターバル（15分、或いは20分）での撤収と次戦の速やかな開始にご協力ください。
- 7) 引き分けで終了した場合、タイブレーク（特別延長戦）や抽選は行わず引き分けとします。
- 8) 得点差によるコールドゲームは規定しません。
- 9) アウトカウントに関わらず、5点で攻守交代してください。
- 10) 攻撃が15分を超過した場合、給水タイムを設けてください。
- 11) 投手の球数制限60球/日を目安としてください。
本教育リーグでは厳格な制限は行いませんので、各チームにおいて十二分な配慮をお願い致します。
- 12) 守備時は9人制ですが、努力目標として、攻撃に関してはベンチ入りしている選手全員、打席にたてるようご配慮ください。
- 13) 木製バット、金属バットのみ使用可能とします。
- 14) 金属歯を除き、ポイント式のスパイクは使用可能です。
- 15) チームに正式加入していない選手、所謂、体験選手の参加も可としますが、半ズボン等の遊び感覚での参加はご遠慮ください。

3.3 保護者の参加規則

- 1) 各チーム3名までの女性保護者の方の出場を可とします。
但し、対戦チーム間の話し合いにより、上限人数の拡大、男性保護者の出場等、ルール拡大しても構いません。
- 2) 保護者の守備位置は外野手に限定してください。
- 3) 保護者は、外野守備位置から、投手および捕手（当該守備位置含む）への返球は禁止とします。返球は近くの学童選手（外野手又は内野手）への中継によって行って下さい。
- 4) 保護者の打者としての出場は不可とします。

3.4 特別ルールの提案

教育リーグに参加する選手においては、試合の勝ち負けも大切ですが、野球の楽しさ、打席に入った時や守備についた時のドキドキ感、高揚感を体験し、野球が楽しいと感じてもらえるよう、下記のような特別ルールを提案します。

ただし、教育リーグ全体での統ルールとはせずに、対戦チーム毎に合議して採用してください。

若獅子やオレンジボール前は、当然、通常のルールで対戦を行う等、その都度ご検討ください。

- 1) 選手交代については、退いた選手も含めて自由に行える。
- 2) 四球 → パスボール（二塁到達）→ パスボール（三塁到達）→ パスボール（本塁生還）という安易な得点を防ぐため、パスボールでの進塁を禁止する。
- 3) 上記と同様に、走者の離塁（リード）は無とします。（投手が投球するまでの離塁は禁止。）
アルファクラブ武蔵野 関東地区低学年学童軟式野球大会 及び 川崎市学童軟式野球 U-10 交流大会 の開催規則に準ずる。
- 4) 守備時は9人制だが、攻撃に関してはベンチ入りしている選手全員、打席に入る。

4 Anker フロントウン生田 - 多目的広場使用に関する注意事項

4.1 集合・解散について

- 1) グランドへの立ち入りは、前述の時間帯を厳守して下さい。
- 2) 試合終了後は速やかに撤収願います。
食事、ミーティング等は各チーム帰ってから行ってください。
- 3) 車輛については、施設の駐車場、近隣のコインパーキング等に駐車して下さい。
近隣のスーパー等の駐車場の利用は行わないでください。
- 4) 自転車、バイクは施設内の駐輪場に駐輪して下さい。
チーム毎、整然と駐輪頂くようお願い致します。
- 5) 多目的広場へのグランドインは、自転車・バイク入口から直ぐのセンター後方の出入り口から行って構いません。
但し、ネットは必ず閉めるようお願い致します。

4.2 多目的広場の使用注意事項

- 1) グランド以外でのキャッチボール、素振りは禁止です。
ウォーミングアップは済ませて来て下さい。
- 2) ネットに向けての投球、打撃は禁止です。
- 3) 大人同士や教育リーグに参加しない子供達のキャッチボールも禁止とします。
- 4) メガホンの使用は禁止です。
- 5) 第一試合の当該チームは、下記用具を倉庫から搬出して下さい。
第五試合の当該チームは、下記用具を倉庫へ搬入して下さい。
用具の出し入れ含めて、整理整頓を心掛けてください。
 - ベース
 - スコアボード・チョーク
 - ラインカー（ブルーのバケツからラインパウダーを補充して下さい）
ラインパウダーの残量が乏しくなった場合、教育リーグ事務局迄ご連絡ください。
 - レーキ、及び ブラシ
- 6) 倉庫はダイヤル錠で施錠されています。基本的には、教育リーグ事務局の担当者が開錠しますが、事情により開錠に出来ない場合は、第1試合のご担当者に開錠を依頼することもあります。
- 7) 多摩少連、サッカー、老人クラブの3団体で共用の倉庫に、ベース、スコアボード、メジャー、ラインカー、ライン用石灰等、備品をスチール棚を使用して保管しています。
出し入れ含めて、整理整頓を心掛けてください。
- 8) 最終的にはフロントウン生田様で整備頂けますが、最終試合終了時、ホームベース付近、キャッチャー守備位置付近、ピッチャーマウンド付近においてデコボコにならないようにレーキで均一にならしてからブラシ掛けをお願いします。
- 9) 夏場の酷暑時、散水が必要な場合、フロントウン生田様に声がけすれば対応頂けます。散水時の用具の水濡れにご注意ください。

- 10) グラウンド内に日除けテントを設置することは構いません。
設置時に杭、釘等での固定は控えてください。
- 11) 多目的広場内では、給水を除いて、ファーストフードを含めた飲食は厳禁です
- 12) ゴミは各チームの責任の下、回収して持ち帰って下さい。
- 13) 選手の移動や、保護者の応援時等で、ブルーのジョギングコースを絶対に塞がないようにしてください。
特に、1 塁側はネット沿いにジョギングコースが併設していますので、応援の保護者も含めてグラウンドインしての活動を推奨します。
また、レフト線側のネットに沿っては通路となっていますので、観覧、荷物置場として塞がないようにご注意願います。

5 Anker フロントタウン生田 - 多目的広場近隣への配慮等 注意事項

近隣住民から声援やホイッスルの騒音についてフロントタウン事務所並びに治水事務所に苦情が入っております。

特に、春季、秋季のトスベースボール大会時に多数の苦情が発生致しました。

については下記の通り対応をお願い致します。

- 09:00 までは「サイレントタイム」として設定され、大きな声等禁止されておりますのでご注意ください。
- 「サイレントタイム」を厳守するために、フロントタウンへのグラウンドインは09:00 厳守とします。
- 選手の応援の際「先頭でろ♪先頭でろ♪ ~」「流れ持ってこい♪流れ持ってこい♪~」等の応援歌?及び 手拍子は近隣住民よりクレームとして挙がっておりますので、控えていただくようお願い致します
- 大人達（監督・コーチ・保護者）には、大声や罵声にならないよう節度ある行動をお願いしたい。
騒音問題については、フロントタウン側からは、大人の声援は禁止し、拍手のみで声援してほしいとの要望です。
ただし、拍手のみで声援は難しく、どうしても声は出てしまうと思いますが、多摩少連として今後引き続き、声援の在り方を検討し、各チームに理解を求め、協力をお願いしていきたいと考えます。
- ライト側住宅周辺では多人数での待機はしないでください。
また、アップ時の声出しも留意してください。

6 Anker フロントウ生田 - 多目的広場 概略図



青い線は、舗装ジョギングコースの為、絶対に侵入しないでください

やむを得ない場合、このスペースで、昼食可能
近隣に注意して、静かに食べてください。